

ふれあい

2026 秋号

vol.59

**TAKE
FREE**

ご自由に
お持ちください



特集

複合型慢性期機能病院として
地域医療に貢献!

清恵会三宝病院
2つの病棟をご紹介します

PICK UP!

堺市 けんこうポケット

- ACP(人生会議)をご存じですか?
- 各種健康イベントのお知らせ

複合型慢性期機能病院として地域医療に貢献！



清恵会三宝病院



2つの病棟をご紹介します

常に患者様に寄り添い、入院からアフターフォローまで切れ目のないサポートで対応しています

清恵会グループ内で、脳疾患や外傷などの回復期から慢性期、在宅までの急性期後の後方機能を担うのが清恵会三宝病院です。グループの清恵会病院をはじめ近隣の病院といった、急性期病院からの患者様を中心に対応しています。

当院は、回復期病棟と療養病棟のほか、**総合リハビリテーションセンター**や**人工透析センター**、**訪問・通所リハビリテーション施設**を併設。患者様の多様なニーズに応え皆様一人ひとりに寄り添う医療をモットーに、入院から退院後のアフターフォローまで切れ目なくサポートできる体制を整えています。



患者様一人ひとりに細やかに対応！

回復期治療・慢性期医療をトータルケア

リハビリテーション

通所・訪問
リハビリテーション

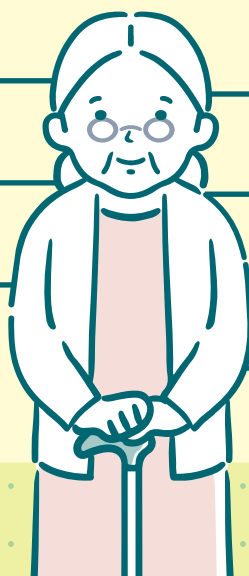
人工透析

レスパイト入院

入院(回復期病棟・療養病棟)

多職種連携

地域医療連携



ここに注目！

病院の特徴



01

それぞれ独自の機能を備えた
回復期と療養の2病棟体制で対応



清恵会三宝病院では、急性期病院から転院された方のリハビリに重きを置いた**回復期病棟(回復期リハビリテーション病棟)**と、更なる医療の継続や人工透析の維持が必要な方を中心に慢性期医療に対応した**療養病棟(慢性期療養病棟)**を完備。患者様の症状や目的に応じた医療体制を整えています。



02

患者様の住み慣れた場所への復帰を目指し
病棟でもリハビリを強化



もう一度、住み慣れたわが家や施設に戻って日常生活を送りたい…。清恵会三宝病院では、そういった患者様やご家族のために、回復期病棟だけでなく**療養病棟においてもリハビリメニューの強化を図っています**。また、ご家族との連絡を密にし、チームでの多職種連携を行うなどして皆様を支えています。



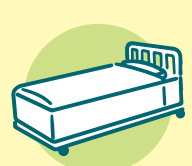
03

退院後も安心の充実したバックアップ体制
近年の多様なニーズにも対応



退院後の**バックアップ体制**が充実しているのも大きな特徴です。病院内に、介護保険サービスによる**通所と訪問の2つのリハビリテーション施設**が併設されているため、継続してリハビリを受けることができます。短期入院型の**レスパイト入院**を受け入れるなど、近年の多様なニーズにも対応しています。





病棟の紹介

リハビリの積極導入と
包括的なサポートで差別化を図る

回復期病棟（回復期リハビリテーション病棟）



毎週7回、365日のリハビリを実施
日常生活の早期復帰を目指し
退院をスムーズに

早期の在宅復帰を目標とし、患者様の自立性を高めるリハビリを行っています。そのため、日曜祝日を含む毎週7回、365日リハビリを行う体制を整備。1日最大3時間をリハビリにあてて、当院の総合リハビリテーションセンター在籍の理学療法士や作業療法士、言語聴覚士の専門スタッフがついて歩行練習や歯磨き、トイレなどの日常生活動作の改善に取り組んでいます。

DATA 病床数：60床
対象：急性期病院退院後に積極的なリハビリ入院が必要な方
ポイント：毎週7回365日リハビリを実施

看護師からのMessage

私たちは、患者様それぞれの生活背景を大切にしながら、ご家族を含めたサポートをしております。安心してお任せください！



歩行器など専門機器の使用だけでなく、廊下を歩くといった日常動作においても機能回復を早めるための工夫をしています。



介護付から自立までに対応した浴槽を設置。週2回の使用に加え、単身での入浴が可能になれば申請により毎日入浴できます。

療養病棟（慢性期療養病棟）



適切なリハビリで筋力や体力を維持
透析対応など特色ある医療を提供

慢性期を対象とするため長期療養を基本とし、看取りに至るまでの終末期医療を含めたケアを行っています。また、隣接する人工透析センターと連携し維持透析の患者様の受け入れも行っています。日常生活への復帰を目指す患者様への対応に力を入れており、1日1回40分実施しながら適切に筋力維持を図るなど、患者様一人ひとりの病状に応じたリハビリを行っています。

DATA 病床数：180床
対象：継続的な医療ケア、長期間の療養が必要な方
ポイント：維持透析に対応し病状に合わせたリハビリを実施

看護師からのMessage

地域に根ざした病院として、地域の皆様に安心していただけるケアを心がけています。私たちと一緒に頑張りましょう！



2階の療養病棟と人工透析を行う透析室はドア・トワー・ドアでつながり、移動もスムーズです。



車椅子に座ったまま入浴できるシャワー浴の浴室を完備しています。

日常生活への復帰を諦めない！病棟の取り組み

スムーズに在宅移行できる設備や取り組み

回復期病棟では3タイプの浴室、療養病棟では機械浴やストレッチャー浴が可能な浴槽を完備。患者様の回復段階に合わせた設備が整備されています。

また、回復期病棟では退院前に職員が看護師とともにご自宅を訪問して生活環境のチェックを行うなど、スムーズな在宅移行の実現に取り組んでいます。

一人ひとりに対して多職種のチームで対応

医師や看護師、セラピストだけでなく、介護職、相談員、管理栄養士、臨床工学技士、薬剤師といった院内の医療専門職が連携し、定期的にカンファレンスを実施。

一人の患者様に対して多職種のスタッフで対応し、治療方針の決定や医療、看護、リハビリの提供をチームで協力しながら行っています。

月1回、季節に応じたイベントなどを実施

病棟内を装飾する季節ごとの飾りやお菓子づくり、お手製のピンによるボウリング…。そうした患者様が参加する各種レクリエーションを、月に1回をめぐりに開催しています。入院中にも関わらず、患者様が楽しそうに時間を過ごす姿を見ることができて安心したと、ご家族にも好評をいただいています。

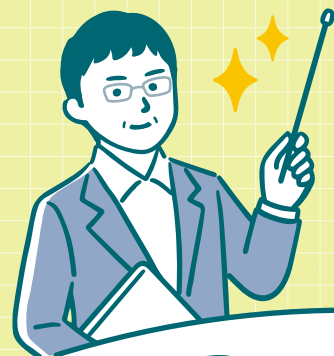
楽しくリハビリ！着座練習で身体機能を強化

リハビリの効果を高めるため、回復期病棟では通常のリハビリ・プログラムに加えて、複数人で立ったり座ったりを繰り返す集団での着座練習を週2回開催。

軽快な音楽が流れ看護師が側で見守る中、着座の動作を繰り返します。患者様が、楽しみながらリハビリができるよい機会となっています。

退院後のアフターフォローも安心！

患者様のニーズに応えるトータルサポート



清恵会三宝病院では、2つの病棟のほか、退院後もリハビリを継続的に行っていただけるよう、**通所リハビリテーション施設**や**訪問リハビリテーション施設**を併設しています。さらには、退院の1ヶ月後に職員がご自宅に連絡し、**予後の状態によっては再入院を促す**など、病棟を退院後も患者様やご家族に安心して生活していただけるようアフターフォローの体制を強化。また、さまざまな医療サービスを提供するなど、充実した支援をトータルで行っています。

この取り組みに注目！

さまざまな医療サービスが充実！

レスパイト入院に対応

在宅介護者で、医療管理が必要な方を短期間預かり、病院で療養していただく制度を**レスパイト入院**といいます。清恵会三宝病院では、介護をされているご家族の“介護疲れ”を防ぎ少しでもご負担を減らすことを目指し、療養病棟で**2週間から最大1ヶ月**をめどにレスパイト入院を受け入れています。ご自宅に帰っていただくことが前提のため、入院中は患者様の状態に合わせ筋力・体力の維持を図りながら適切なリハビリを行います。

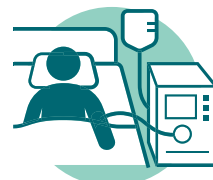
〈注意〉レスパイト入院は病状の改善を目的とした入院ではありません。

介護中のご家族のフォローにも力を入れています！



人工透析センターと連携

療養病棟のある2階には、隣接して**透析室**が併設されています。人工透析センターの医師や看護師、臨床工学技士とも密に連携。入院患者様に何かあれば、すぐに対処できる体制を整えています。



通所・訪問リハビリ施設を併設

要介護認定の方が対象の1日型通所施設「さんさんデイケア三宝」と、要介護認定のほか、要支援認定者も利用可能な**在宅サービス「きらきら訪問リハ三宝」**を1階に併設。退院後の継続的なリハビリに対応しています。

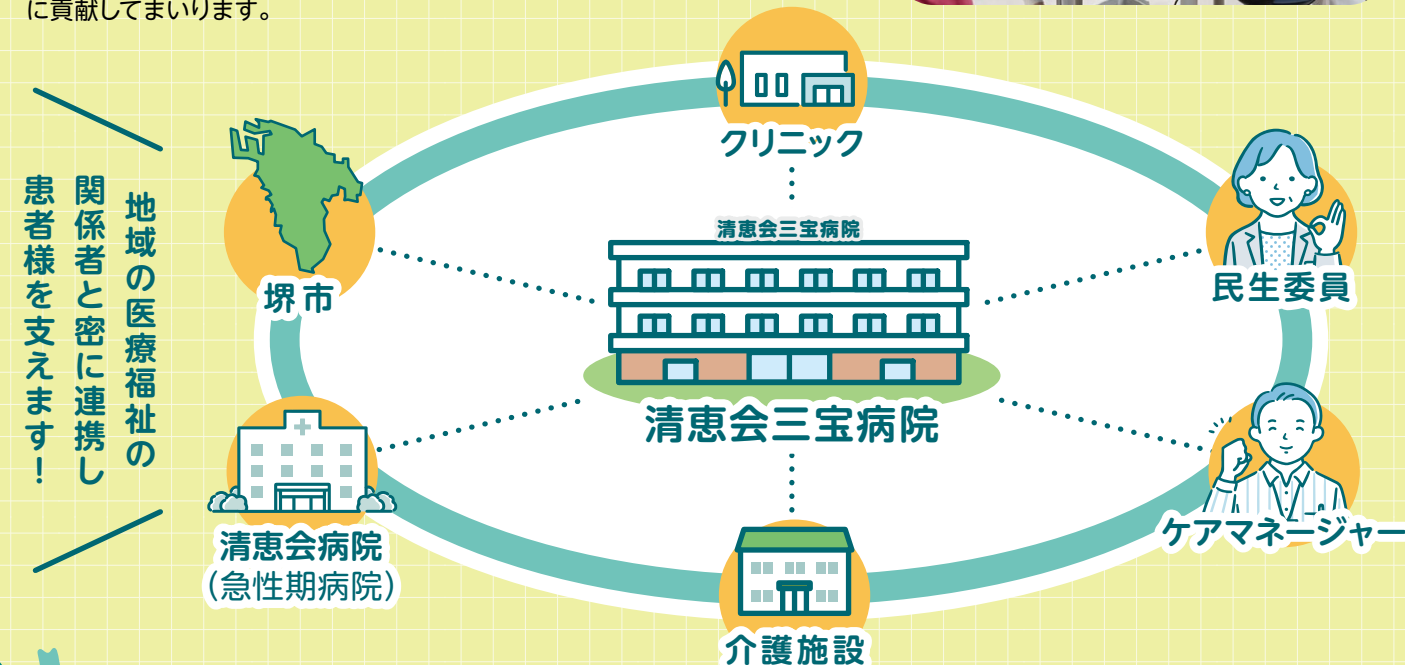
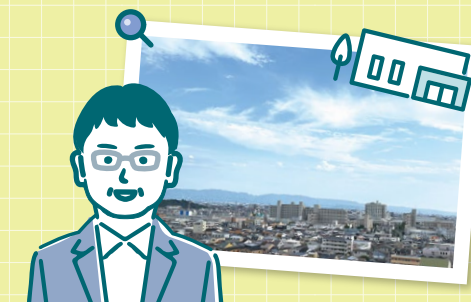


地域のために連携を強化

地域医療連携



清恵会三宝病院は、リハビリを中心とした包括的な支援を行う病院として、“**生活につなげる地域医療**”をモットーに地域医療連携に力を注いでいます。地域医療連携室を中心に、清恵会グループの清恵会病院だけでなく、地域の急性期病院やクリニック、介護施設、ケアマネージャー、民生委員といった**医療福祉の関係者と緊密に連絡を取り合い、地域の患者様の情報を共有しながら対応**しています。これからもより一層、そうした体制を強化し地域医療に貢献してまいります。



社会医療法人清恵会 清恵会三宝病院

〒590-0903
大阪府堺市堺区松屋町1丁4番地の1

ホームページはこちら

<https://seikeikai.or.jp/sanbou/>



診療科目

回復期リハビリテーション / 慢性期療養 / 人工透析 / 内科 / 整形外科 / リハビリテーション科

お問い合わせ先

清恵会三宝病院 1階 地域医療連携室

TEL 072-226-8131 (代表)

受付時間：月曜～土曜9:00～17:00(日曜・祝日休)

いのち
生命をまもる 医療をつなぐ/
**地域医療
ネットワーク**

清恵会病院と共に地域の医療を支え合う
医院・クリニックをご紹介します。



親子ともにサポートし、子どもの笑顔を守る

子どもに関わるすべての方々が、できるだけ楽しく子どもを応援できるよう、**子どもと大人両方のサポート**ができれば…。2026年4月、そんな思いで、「ゆいこどもクリニック」を開業した院長の佐藤結衣子と申します。これまで、小児科医として小児救急から一般小児、外傷、発達といった専門的な領域にわたり研鑽を積んできました。当院では、**清恵会病院をはじめ地域の中核病院への紹介も含め、子どもに関することは何でも相談いただけるような体制**を整えています。これからの社会に大きな影響を与える子どもたちの笑顔を守っていききたい。そのような気持ちを持って、地域の皆様が健やかに過ごせるようサポートしてまいりますので、よろしくお願いいたします。

POINT 01 院内検査が充実

予防医療の観点からワクチン接種を毎日実施。
各種検査も充実しています。

POINT 03 親子受診に対応

“その人らしく人生を楽しむ”がモットーの当院では、
親子での受診にも対応しています。

POINT 02 女性医師が診察

女性医師が、きめ細やかに対応。
どんなことでも、気軽にご相談いただけます。

POINT 04 駅前の好立地

南海電鉄「七道駅」駅前すぐのクリニックビルに
立地。通院しやすい環境です。

ゆいこどもクリニック

TEL. 072-224-2525

〒590-0906

大阪府堺市堺区三宝町1丁26番1号

南海七道駅前クリニックビル2階

診療科目 / 小児科

診療時間 / 9:00~12:00、14:00~17:00 (土曜午後休診)

※予防接種12:00~12:30 ※完全予約制

休診日 / 第1・3火曜午後、日曜、祝日

開院日 / 2026年4月1日

ホームページ / <https://yui-child-cl.com>

※診療日程については今後変更あり

ゆいこどもクリニック

小児科として地域の人々の健やかな生活を支える

ホーム
ページは
こちら



Topics

ACP(人生会議)をご存じですか?

ACP(アドバンス・ケア・プランニング)は、日本では「人生会議」とも呼ばれ、**将来の医療やケアについて、自分の希望を前もって考え、話し合い、共有する取り組み**です。延命治療の有無や最期を過ごしたい場所、意思決定の所在などについて、大切な方や医療者と共有することを目指しています。

ACPは終活とは異なり、1回で終わるものではありません。状況や気持ちは変化するため、繰り返し話し合い共有していくことが大切です。一人で考えるだけでなく、他の人の考えに触れることで、自分自身の価値観に気づくきっかけにもなります。

ACPのイベントを開催!

カプセルトイを使ったACP体験コーナー、医師による
ACPIについての講演、パネル展示などを実施します。
大切な方とご参加ください。

日時 11月29日(日) 10:00~18:00
※体験コーナーは11:00~18:00の間に体験できます
場所 イオンモール堺鉄砲町 サウスコート
※年齢制限なし、申込不要(直接会場へお越しください)

Information

世界COPDデーに合わせて講座やパネル展を開催。講座前には肺年齢測定も実施します。

はいかつ講座 要予約

日時 12月3日(木) 14:30~16:00

場所 堺市役所本館6階 AB会議室



COPDパネル展

期間 11月16日(月)~11月20日(金)

場所 堺市役所本館1階 エントランスホール階段下



市民向け公開講座や歯科のおしごと体験、
歯科相談を実施します。

歯ッピー健康フェア

公開講座・おしごと体験は要予約

日時 11月23日(月・祝)
10:00~12:30

場所 堺市口腔保健
センター



口腔の健康と全身の健康についての
講演会を開催します。

歯科保健講演会 要予約

日時 10月22日(木)
14:00~16:00

場所 美原区役所
5階 会議室



フレイル(心身の衰え)や筋力の
チェックなどを実施します。

**歩き続けるための
健康チェック会**

●10月6日(火)10:00~15:00
イズミヤショッピングセンター
阪和堺 1階
●10月14日(水)10:00~15:00
ライフ石津店



堺市けんこうポケット
掲載情報に関するお問い合わせ

堺市健康福祉局 健康部 健康推進課

電話: **072-222-9936** FAX: **072-228-7943**

※本紙に掲載されている情報の全ては、制作時(2026年9月時点)に公開されている情報を参照しています。

TOPIC

三宝病院で健康教室を
体験しませんか？



清恵会三宝病院では、堺第1地域包括支援センターや介護施設と協力し、三宝校区にお住まいの皆様の**集いの場**を提供する地域活動を実施しています。その一環として、毎月、清恵会三宝病院内で**健康教室**を開催しています。



プログラム内容は、講義と体操の二部構成。講義の部では医師や、さまざまな専門職が、「**健康に過ごすためのコツ**」を分かりやすく解説します。「これなら自分にもできそう!」と感じるヒントが、きっと見つかるはずです。体操の部では、**リハビリ専門職による3種類の運動プログラム**を月ごとに実施。笑顔で楽しみながら体を動かせるプログラムを用意しています。

健康に過ごすためには、「**体**」だけでなく「**心**」の健康も重要になります。集いの場で楽しい時間を過ごすことで「心」も元気になります。教室に多くの人が集まることで会話が生まれやすくなり、お互いのよい刺激にもなっています。



なかなか一人では続けることが難しい運動も、「**仲間と一緒に楽しく続けられる**」とおっしゃる方もたくさんおられます。

健康に過ごすためには、「**継続は力なり**」です。皆様も、いつまでも健康に過ごせる体づくりのために、ぜひご参加ください。

三宝健康教室「いつまでも健康で元気に動ける体づくり」

地域の皆様に、社会交流の機会を提供し**体を動かす習慣**を身につけていただくことで、心身ともに健康な体づくりの一助となることを目的に実施しています。

日時 毎月第4金曜日 13:30~15:00
場所 清恵会三宝病院 1階外来フロア
対象者 三宝校区住民の方 ※他の地域の方の参加も可
連絡先 清恵会三宝病院 介護事業部 陶器(とうき)
TEL 072-225-0066



TOPIC

診療放射線学科で
学内発表会を実施！



診療放射線学科では、授業の一環として**学内スライド発表会**を定期的に行っています。本発表会は、学生が日頃の学習成果を発表することで、専門知識の習得だけでなく、情報を整理し分かりやすく伝える**プレゼンテーション能力**を養うことを目的として実施しています。



REPORT

今回は、各グループが**医療や放射線技術**に関するテーマについて、調査・検討した内容をスライドを用いて分かりやすく説明。発表後には、活発な質疑応答が行われました。

学生同士が意見を交わしながら理解を深める貴重な機会になるとともに、人前で発表する経験を通して、**論理的思考力やコミュニケーション能力の向上**にもつながりました。



VOICE 参加学生の声

- 他の発表から新たな視点を得ることができた
 - 発表準備を通して主体的に学ぶことの大切さを実感した
- etc...



今後も本学科では、医療現場で求められる知識・技術に加え、自ら考え発信する力を育成する教育活動に取り組んでまいります。

清恵会グループのご紹介

法人本部

清恵会病院

- 急性期機能病院
〒590-0064
堺市堺区南安井町1丁1番1号
TEL 072-223-8199(代)



清恵会訪問看護ステーション

- 訪問看護・訪問リハビリテーション
〒590-0064
堺市堺区南安井町1丁1番1号
清恵会病院8階
TEL 072-232-6074

清恵会ケアプランセンター

- 介護相談・ケアプラン作成
〒590-0064
堺市堺区南安井町1丁1番1号
清恵会病院8階
TEL 072-238-6860

清恵会三宝病院

- 複合型慢性期機能病院
〒590-0903
堺市堺区松屋町1丁4番地の1
TEL 072-226-8131(代)

さんさんデイケア三宝

- 通所リハビリテーション

きらきら訪問リハ三宝

- 訪問リハビリテーション
〒590-0903
堺市堺区松屋町1丁4番地の1
清恵会三宝病院 介護事業部
TEL 072-225-0066

清恵会向陵クリニック

- 人工透析外来
〒590-0024
堺市堺区向陵中町6丁4番10号
TEL 072-257-3131

清恵会医療専門学校

- 看護師・診療放射線技師養成校
〒591-8031
堺市北区百舌鳥梅北町2丁83番地
TEL 072-259-3901

理 念

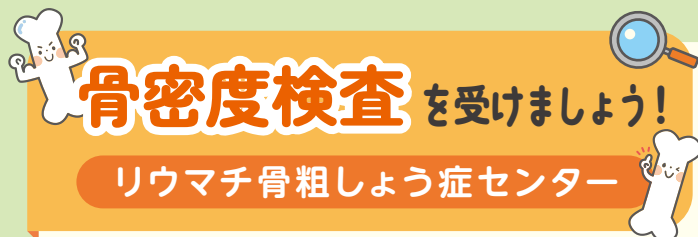
清恵会の職員は生命を尊び、
人々の健康を願い、
医療の充実に日々努力します。



経 営 方 針

民間病院の良さを生かしながら、地域の皆様
のお役に立てる病院でありたいと希望し、
「5つの方針」を掲げて日夜頑張っております。

- ① 地域の皆様の生命と健康を守る医療
- ② 信頼と安心の医療
- ③ 患者様中心の医療
- ④ 思いやりのあるサービス
- ⑤ 患者様のトータルニーズに応えるサービス



こんな方に…

- ☐ 健康診断で**骨密度が低い**と言われた
- ☐ 少しの衝撃で**骨折**したり、骨折を繰り返す
- ☐ 関節リウマチなどの病気や薬の副作用による**骨密度の低下**が気になる

その他、**女性なら65歳以上、男性なら70歳以上**の方は将来の骨折を予防する観点からも**定期的な骨密度検査**をお勧めしています。

清恵会病院の**リウマチ骨粗しょう症センター**では、
DXA法を用いた骨密度検査を行っています。

骨粗鬆症診断基準 推奨の検査「DXA(デキサ)法」

DXA(デキサ)法は、日本骨粗鬆症学会のガイドラインで最も推奨されている、信頼性の高い骨密度検査です。ベッドに横になったまま測定できるため、体への負担はほとんどありません。放射線量は胸部レントゲン検査の約5分の1と、ごくわずかです。

お申し込み・お問い合わせ

清恵会病院 **整形外科 外来受付**までお声がけください。

※この検査は公的医療保険が適用されます。費用は自己負担割合(1～3割)や、初診料・再診料の有無によって異なります。



社会医療法人 清恵会



清恵会



<https://seikeikai.or.jp>

